



## 対面方式で説明会を開催



自衛隊東京地方協力本部五反田募集案内所（所長 小澤1尉）は2月23日、目黒区住区センターにおいて警視庁、海上保安庁と合同で公安系3職種による説明会を開催した。緊急事態宣言下の対面方式による説明会であったが、会場での感染防止処置を事前に告知したことにより、当日は保護者を含め21名が参加した。

説明会は概要説明と質疑応答、個別相談の3部構成で実施し、「一番やりがいを感じた訓練はどのようなものですか」「厳しかった訓練はありますか」「駐屯地内での生活について教えてください」など多くの質問が聞かれ、予定時間では足りないような盛況ぶりであった。

オンラインでの説明会が主流になりつつある中、対面による説明会は参加者及び説明者ともに貴重な機会であることを改めて認識した。

五反田募集案内所は、今後もオンラインを活用しつつ、対面による説明会も継続して開催し、参加者のニーズに合った広報活動を心掛けていくとしている。

## 合同企業説明会にオンラインで参加

自衛隊東京地方協力本部江東出張所（所長 江越3海佐）は3月4日、国立東

京海洋大学の合同企業説明会に参加した。新型コロナウイルス感染症対策のため、対面式からオンライン（Zoom）方式へ変更して実施され、

当日は学生が企業のルームに参加する形式で行われた。自衛隊のルームでは、広報官が自衛隊の任務・概要、採用種目等を紹介するとともに、特に海上自衛隊の活動及び幹部候補生の採用試験について説明した。参加学生からは「海外勤務となったら何年ぐらい行くことになりですか」「職種はどのような過程で決まりますか」などの質問があり、関心の高さがうかがえた。

江東所は今後もオンラインでの説明会等を通じ、防衛省・自衛隊の活動について理解を深められるよう、所員一丸となって任務に邁進していくとしている。

